

## 通信条件

判定条件





ー 判定を行う場合にチェックを付けます。

判定の上限値と下限値を入力します。 どちらかが空欄の場合は、その判定は行われません。

## 注)本ソフトをご使用いただくための注意事項



本ソフトを使用して、輝度計からのデータ取得するためには、 必ず、輝度計本体のディップスイッチ「2」をONに設定し、RS232C通信をUSEにしてください。 詳細は、輝度計付属の取 説明書を参照ください。

## - スポット測定モードの使用方法 -

「PAUSE」ボタンを先にクリックして、その後「START」ボタンをクリックすると「スポット測定モード」になります。測 定器の設定が行われた 後、「SPOT」ボタンのクリック待ちとなります。「 SPOT」ボタンをクリックする毎にデータがExcelシートに取込まれます。こ の時「SPOT」ボ タンをクリックする変わりに「スペース」キーを押しても同様の結果となります。この「スポット測定モード」では、「経過時間」の欄には1,2,3... と「連続番号」が入力されます。例 えば、測定部位を変更しながら、個々の部位の測定を行う場合に便利です。「スポット測定モード」を終 了するためには、「STOP」ボタンをクリックします。

## USB-RS232C変換器の使用に付いて

パソコンに「輝度計」と接続できるRS232Cポートの空きがない、または、ノートパソコンにRS232Cポートが装備されていない場合、 パソコンのUSBポートをRS232Cに変換して、「輝度計」のRS232Cポートに接続します。

「USB-RS232C変換器」は、ユーザ側で市販のものをご用意ください。本商品には含まれておりません。

当社では、下記の「USB-RS232C変換器」で動作確認をしております。

また、各変換器に付属するインストールガイドに従って変換器のドライバを適切にインストールしてください。正常にインストールした後、 その時に割り当てられたポート番号を確認し、上記の「通信条件の設定」のRS232Cポートに、その番号を設定します。



BM-9M

注)BM-9Aは、USBケーブルで直接PCと接続します。 RS-232Cエミュレーションモードで動作します。